



松江市上水道送水配水線略図

増設の新幹線は、床几山配水池の下、現400^{mm}配水本管より分岐し、雑賀町字馬背—相生町—国道18号線横断—本郷町より天神川—大正町・寺町—和多見町—新大橋—東本町に入る。この幹線により、大橋川を2本の水道管が通って橋北地区の水圧が高まった。(松江市水道配水管平面図の朱書きルート)